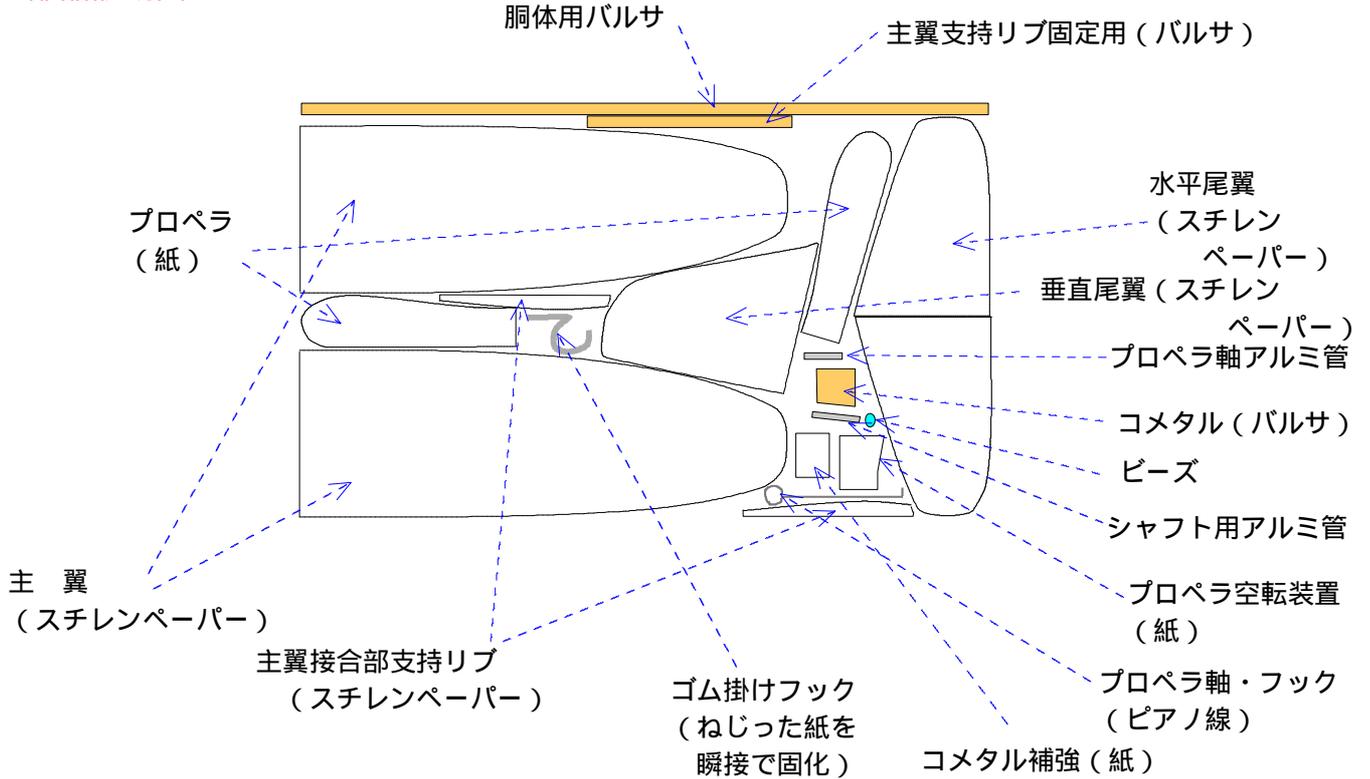


スチレン翼極小ゴム動力機設計図

< 部品説明図 >

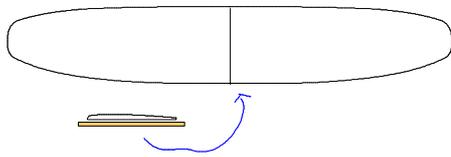


< 材料説明 >

胴体用バルサは、1.5mm角のハードバルサです。
 スチレンペーパーは、0.5mm厚です。
 紙は、上質紙の特厚口です。ケント紙でも可
 アルミ管は、内径0.6mm、外径1.0です。
 ゴム掛けフックは、紙をねじって棒のようにし、フック上に曲げて瞬接で固めます。
 使用接着剤は、スチレン用ボンドです。
 プロペラシャフト・フックは、0.35mmのピアノ線です。

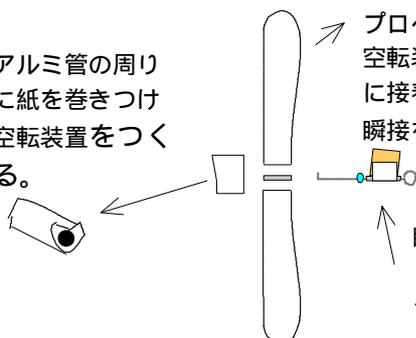
< 組立説明図 >

左右の主翼にキャンバをつけて接着、下側に、主翼支持リブを接着する。



機首部のプロペラとコメタルの部分を作り、胴体に取り付ける。

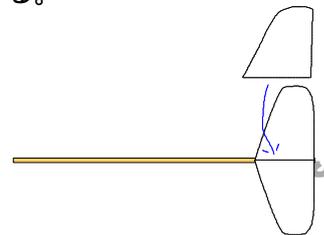
アルミ管の周りに紙を巻きつけ空転装置をつくる。



プロペラにひねりを付けて空転装置をつけたアルミ管に接着する。接着した後、瞬接を塗って補強する。

瞬接で組み立てる。プロペラができればピアノ線を中心に通して、機首部を完成させる。

胴体に水平尾翼と垂直尾翼、フックを付ける。



機首部を胴体に付け、主翼を胴体に仮止め、重心を見て、主翼の前から1/3 ~ 1/4位のところが重心になるように調整する。